

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し必要に応じてご覧ください。

■安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

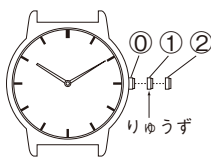
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

■時刻の合わせ方

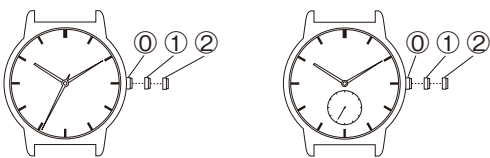
*りゅうずが、ねじロックりゅうずの場合は、ねじをゆるめてから操作をし、合わせ終わりましたらきちんと締めてください。

2針の場合



- りゅうず位置を①にしてりゅうずをまわして針を合わせます。
※カレンダー付きの場合はりゅうず位置が②になります。
- りゅうずを②位置にもどすと時計は正しい時刻を刻み始めます。

3針の場合

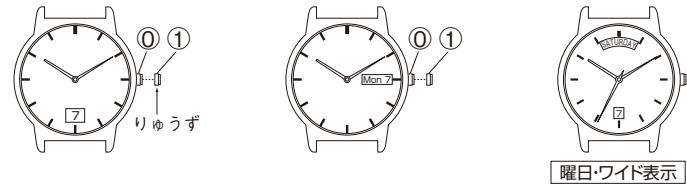


- 秒針が0秒位置で停止するようにりゅうず位置を①にして、針を合わせます。
※カレンダー付きの場合はりゅうず位置が②になります。
- 時報 (TEL. 117) に合わせてりゅうずを②位置にもどすと、秒針はスタートし正しい時刻を刻み始めます。
※機種によっては、秒針の代わりに極薄円板を使用したモデルがあります。時刻、カレンダーの合わせ方は、3針の時計と同じです。

<注意>

- 分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆に戻して合わせると、より正確な針合わせができます。
- カレンダー付きの場合は、日付が切り替わった時が午前0時です。午前午後を間違えないように時刻合わせを行ってください。
- 曜日の修正は午前1時頃から切り替わり始め午前4時30分頃までに切り替わりが完了します。
- 極薄円板は透明フィルムの上にイラストが描かれています。その動きは秒針のように1分間で1周しますが、秒を読み取る時には適さないデザインのモデルもありますのでご了承ください。

■カレンダーの合わせ方



- りゅうず位置を①にします。
 - りゅうずを左回転させながら今日の日付に合わせます。
 - りゅうずを右回転させながら今日の曜日に合わせます。
※日付のみの時計では、右回転させると空まわります。
※曜日がワイド表示の場合は、曜日が完全に表示するまでりゅうずを回転させてください。
 - りゅうず位置を②にもどします。
- <注意>
①次の時間帯を針が示しているときのカレンダー早修正はさせていただきます。
・日付付きの時計……………午後9時～午前1時
・日・曜付の時計……………午後9時～午前4時30分
この時間帯に早修正すると翌日になってモカレンダーが切替わらないことがあります。一旦、この時間外に針を動かしてから日付、曜日を合わせてください。
②ワイド表示の場合は、曜日が切り替わる際、日付が曜日の下に隠れ一時的に見えなくなります。
③日付は31日周りで、小の月(月末が30日と2月末)から翌月の1日へは、りゅうず操作での切り替えが必要です。

■製品仕様

- 水晶振動数……………32,768Hz (Hz: 1秒間の振動数)
- 時間精度……………機種一覧表をご覧ください
- 変換器……………ステップモーター
- 付加機能……………カレンダー早修正装置 (日付あるいは日付、曜日付の場合)
- 使用電池……………小型銀電池 1個
電池寿命 (新しい電池を組み込み後の寿命年数) ……C/MOS-LSI 1個

お買い上げの時計の機種No.は右図のように裏ぶたに刻印されています。お確かめの上、機種一覧表をご参照ください。

機種の見方

(例)
機種No. 5502-XXX

機種	精度 月差()秒	電池寿命 約()年
100※	20	3
101※	20	3
1011	20	2
1013	20	2
102※	20	5
103※	20	3
104※	20	3
110※	20	3
111※	20	3
1111	20	2
1113	20	2
2200	15	3
250※	20	5
251※	20	5
253※	20	5
☆256※	20	10
3220	20	3
4520	15	2
461※	20	2
462※	20	2
4625	15	2
463※	15	2
4633	20	2
4634	15	2
464※	20	2
4713	20	3
☆476※	20	10
477※	20	2
5420	15	3
542※	20	3

機種	精度 月差()秒	電池寿命 約()年
5430	15	2
5431	20	2
5432	15	2
5500	20	5
5510	20	5
5518	20	5
5530	20	5
5537	20	1.5
5920	20	3
5930	20	2
5931	15	2
5936	20	2
6000	20	3
6010	20	3
6015	20	3
6020	20	3
603※	20	3
604※	20	3
6100	20	3
6115	20	3
611※	20	3
6150	20	3
6790	20	3
7630	30	2
961※	20	2
962※	20	2
963※	20	2
971※	20	4
☆F031	15	10

☆リチウム電池

■お問い合わせ窓口

シチズンお客様時計相談室	(お近くのお問い合わせ窓口)
☎0120-78-4807	・札幌サポートサービス 〒001-0014 札幌市北区北14条西2丁目6 TEL.011-709-1121
受付時間：9：30～17：30 (祝日を除く月～金) 携帯電話・PHSからもお受けできます。	・仙台サポートサービス 〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-4-33 仙台定禅寺ビル2F TEL.022-263-3140
	・東京サポートサービス 〒164-8726 東京都中野区中野5-68-10 シチズン中野ビル2F TEL.03-6327-3894
	・名古屋サポートサービス 〒460-0013 名古屋市千区上前津1-4-5 上前津林ビル2F TEL.052-350-1755
	・大阪サポートサービス 〒542-0081 大阪市中央区南船場3-8-9 TEL.06-6252-1432
	・福岡サポートサービス 〒812-0026 福岡市博多区上川端町8-18 TEL.092-281-4310

■お取り扱いにあたって

警告 防水性能について

- ・非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- ・日常生活用防水時計 (3気圧防水) は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- ・日常生活用強化防水時計 (5気圧防水) は、水泳などには使用できますが、素潜り (スキューバダイビング) などには使用できません。
- ・日常生活用強化防水時計 (10/20気圧防水) は、素潜りには使用できませんが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性能について

- ・時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。(1barは約1気圧に相当します)

名称	表示		仕様	使用例				
	文字板又は裏蓋			水がかか程度の使用。(洗顔・雨等)	水仕事や、一般水泳に使用。	スキューバダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ポンプを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうず操作。
非防水時計	—		非防水	×	×	×	×	×
日常生活用防水時計	WATER RESIST(ANT)		3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 5bar		5気圧防水	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST(ANT) 10/20bar		10気圧防水 20気圧防水	○	○	○	×	×

*WATER RESIST(ANT) × barはW.R. × barと表示している場合があります。

注意

- ・りゅうずは常に押し込んだ状態 (通常位置) でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- ・水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- ・皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド (金属製またはゴム製) にお取り替えの上ご使用ください。
- ・日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量に汗をかいた後は、真水でよく洗いきれよく拭き取ってください。
- ・万一、時計内部に水が入ったり、またガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買上げ店へ修理・点検を依頼してください。
- ・時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品 (ガラス、りゅうずなど) が外れる危険があります。

注意 時計は常に清潔に

- ・ケースとりゅうずの間にゴミや汚れが付着したまま放置しておくと、りゅうずが引き出しにくくなる場合があります。時々、りゅうずを通常位置のまま空回りさせてください。またゴミ、汚れを落とすしてください。
 - ・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にご使用ください。
 - ・かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。
 - ・かぶれの原因は
 1. 金属、皮革アレルギー
 2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
 - ・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
 - ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- <時計のお手入れ方法>
- ・ケース・ガラスの汚れや汗などは柔らかい布で拭き取ってください。
 - ・皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。

- ・金属バンド/プラスチックバンド/ゴムバンドは水で洗い落とすしてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
- ※溶剤類 (シンナー、ベンジンなど) の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

注意 携帯時の注意

- ・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- ・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- ・サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ・ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの (衣類、バッグ等) と一緒に使用する場合はご注意ください。

注意 バンドのお取り扱いについて (着脱時の注意)

- ・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

文字板や針が光っている場合 (ナチュライト)

- ・この時計の文字板や針には、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な物質を使用した塗料「ナチュライト」が使用されています。ナチュライトは太陽光や室内照明などの光を蓄え、暗い所で発光します。
- ・蓄えた光を放出させるため、時間の経過と共に少しずつ明るさ (輝度) は落ちていきます。
- ・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。
- ・光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

温度について

- ・-10℃～+60℃から外れた温度下では機能が低下したり、停止することがあります。
- ・常温 (+5℃～+35℃) から外れた温度下で長時間放置すると、電池が漏液したり、電池寿命が短くなったりすることがありますのでご注意ください。

磁気について

- ・アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。
- 磁気の強い健康器具 (磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

静電気について

- ・クォーツウォッチに使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。テレビ画面などの強い静電気を受けると正しい時刻を表示しないことがありますのでご注意ください。

ショックについて

- ・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

化学薬品・ガス・水銀について

- ・化学薬品・ガス・水銀について化学薬品・ガスの中での使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの (ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤など) が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について

- ・長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。また、電池寿命の切れた電池を入れたまま長期間放置しますと、電池の漏液により機械部品が損傷する場合がありますのでご注意ください。

警告 電池の取り扱いについて

- ・幼児の手が届かない所に置いてください。誤って電池を飲み込んだ場合には直ちに医師と相談して治療を受けてください。

注意 電池交換について

- ・電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換してください。
- ・電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。